

施設カルテ

施設番号: 88

施設名: 鶴見台中学校

施設の概要	所在地	別府市大字鶴見字野地3682-3				運営形態	直営(一部委託を含む)					
	所属課	教育政策課				年間運営日数(日)	317.00					
	利用圏域	地区				運営時間※1	開館		閉館			
	コミュニティ区分	中部				運営人員(人)※2	正職員		任用職員	6.00		
	施設用途	学校教育系施設					その他					
	中分類	学校				指定管理者・委託者等						
	設置目的	中学校教育の目標(学校教育法第46条/小学校における教育の基礎の上に、心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育を施すこと)を達成するため設置				防災拠点施設指定	指定あり					
						最寄りの類似施設	施設名		距離(m)			
	設置条例	別府市立学校の設置及び管理に関する条例				外観						
	施設の現況	開設年月日:S58.4.1/主な利用者:生徒/用途地域:第一種中高層住居専用地域/標高:71.4/駐車可能台数:35/AEDあり										
	建設費(円)	730,040,000										
	取得価額等(円)	789,643,400										
	補助金額(円)											
	減価償却累計額(円)	691,367,990										
老朽化比率	87.55%											
施設概要	危険区域等の有無:噴火(鶴見岳)(伽藍岳) 避難所の指定:津波/地震/洪水/土砂/高潮											
敷地面積(m ²)	14,469.56											
所有区分	公有											
建物状況	名称	構造	階数	建築面積(m ²)	延床面積(m ²)	建築年月日	法定耐用年数	老朽化状況※3	新耐震基準※4	耐震化状況	バリアフリー状況	
	鶴見台中学校(管理教室棟)	鉄筋コンクリート	4		2,461.76	1983/03/10(築39年)	47	老朽化が進行している	○		一部対応している	
	鶴見台中学校(教室棟)	鉄筋コンクリート	4		2,664.76	1983/03/10(築39年)	47	老朽化が進行している	○		一部対応している	
	鶴見台中学校(部室)	コンクリートブロック	1		77.14	1983/03/10(築39年)	38	老朽化が進行している	○		全く対応していない	
	鶴見台中学校(運動場倉庫)	コンクリートブロック	1		39.42	1983/03/25(築39年)	34	老朽化が進行している	○		全く対応していない	
	鶴見台中学校(屋外便所)	コンクリートブロック	1		12.68	1983/03/25(築39年)	38	老朽化が進行している	○		全く対応していない	
	鶴見台中学校(プール更衣室)	コンクリートブロック	1		39.67	1983/08/22(築38年)	38	老朽化が進行している	○		全く対応していない	
	鶴見台中学校(プール倉庫)	コンクリートブロック	1		3.64	1983/08/22(築38年)	34	老朽化が進行している	○		全く対応していない	
	鶴見台中学校(屋内運動場)	鉄骨造	1		1,020.00	1984/02/28(築38年)	34	老朽化が進行している	○		一部対応している	
スペース構成の状況	名称	利用料収入(円/年)	延床面積(m ²)	年間利用者数(人/年)	利用目的別 利用者内訳(人/年)					利用状況	稼働率(%)	備考
					主催事業	サークル	地域利用	官庁利用	一般利用			
	体育館	125,800	1,020.00	3,500						目的使用		稼働率集計なし

※1:24時間の場合は0:00~23:59と表記している

※2:業務時間の割合で按分を行った場合は、小数点で表示している

※3:稼働年数が耐用年数の

1/3未満 :問題なし
1/3以上2/3未満:老朽化対策の検討が必要
2/3以上 :老朽化が進行している

※4:1981年6月1日以降に建築確認を受けたものを○とする

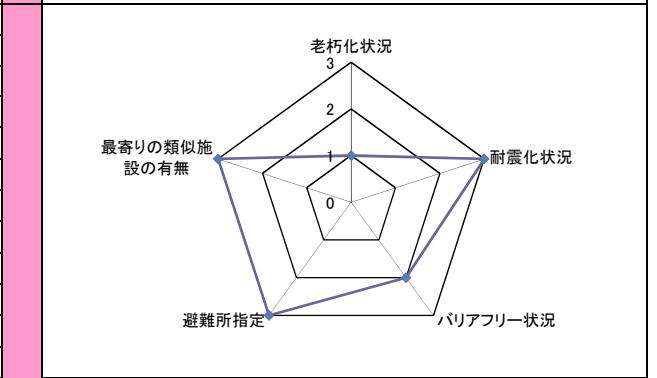
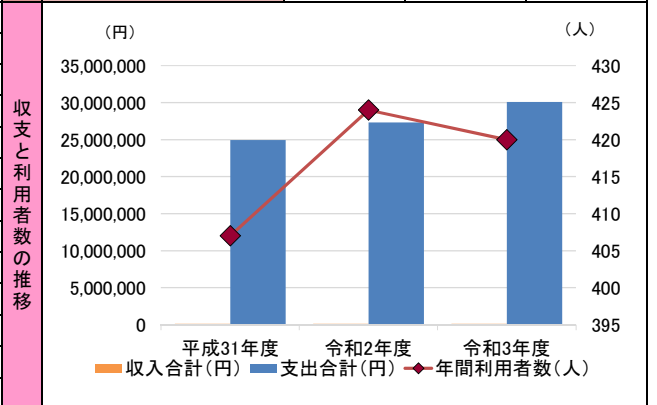
施設カルテ

施設番号: 88

施設名: 鶴見台中学校

収入の状況	項目	平成31年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	
	収入	施設使用料収入	106,000	128,000	125,800
財産賃付料収入・目的外使用料収入		0	0	0	
負担金		0	0	0	
その他の収入		0	0	0	
収入合計(円)		106,000	128,000	125,800	
支出の状況	直営・人に係る支出	人件費	6,800,000	5,100,000	10,200,000
	直営・施設に係る支出	光熱水費	3,420,000	3,460,000	3,684,000
		工事請負費・修繕料	1,867,000	1,471,000	5,912,000
		土地・建物の賃借料	0	0	0
		土地・建物以外のリース料	9,264,000	9,264,000	926,400
		施設・設備管理委託料	358,000	443,000	351,000
		施設に係る_その他	34,000	2,990,000	5,540,000
	直営・事業運営に係る支出	事業委託費	25,000	31,000	31,000
		事業物件費(需用費・役務費等)	2,793,000	3,183,000	2,294,000
	指定管理料	事業運営に係る_その他	384,000	1,376,000	1,147,000
		指定管理料	0	0	0
	支出合計(円)		24,945,000	27,318,000	30,085,400
	利用者1人あたりのコスト(円/人)		61,290	64,429	71,632
1㎡あたりのコスト(円/㎡)		3,948	4,323	4,761	
稼働日あたりのコスト(円/日)		78,691	86,177	94,907	
支出に対する収入の割合		0.42%	0.47%	0.42%	
減価償却費(円)		15,575,387	15,341,853	15,229,730	
減価償却費を含む支出合計(円)		40,520,387	42,659,853	45,315,130	
減価償却費を含む支出に対する収入の割合		0.26%	0.30%	0.28%	

項目	平成31年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)
利用者	407	424	420
年間利用者数(人)	407	424	420



項目	判断方法
老化状況について	建物状況の老化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『問題なし:3点』 『老化対策の検討が必要:2点』 『老化が進行している:1点』 『未登録:0点』
耐震化状況について	新耐震基準が「〇」の場合は3点とし、それ以外の場合は建物状況の耐震化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『耐震化状況_実施済:3点』 『耐震化対策中:2点』 『耐震化対策が必要:1点』 『未登録:0点』
バリアフリー状況について	建物状況のバリアフリー状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『全対応:3点』 『一部対応:2点』 『未対応:1点』 『未登録:0点』
避難所指定について	避難所指定の建物がある場合は3点とし、ない場合は1点とする。
最寄りの類似施設の有無について	最寄りの類似施設がない場合は3点とし、ある場合は1点とする。